

水彩画教室「ハナマメ五粒」

お茶の水女子大学附属小学校教諭
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター 研究員
田中 千尋 Chihiro Tanaka

婦恋村の友人からハナマメをたくさんもらいました 大粒でツヤのある一級品です ベニハナインゲン(紅花隠元)が正しい名称ですが 地元の方は単に「ハナマメ」と呼んでいます 甘く煮てもおいしいし 赤飯に炊いてもすばらしいです 私はこのマメの色 形 ツヤが好きで 今年も5粒並べて描いてみました



これが完成した絵です



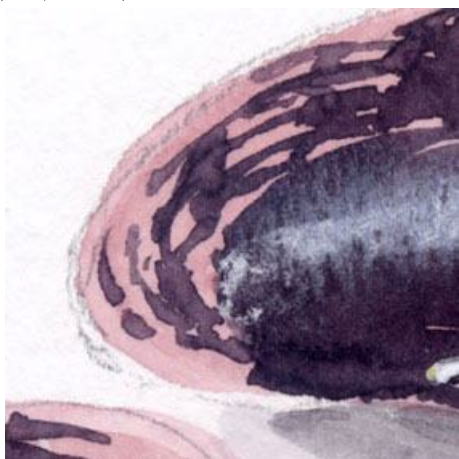
1、構図が重要です いろいろな大きさの豆をいろいろな向きに並べてみました 個数は奇数が良いです



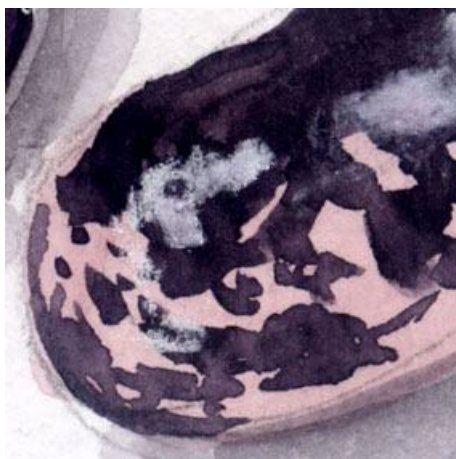
2、豆の表面のツヤは 白のパステルで表現しました これはかなり一発勝負です



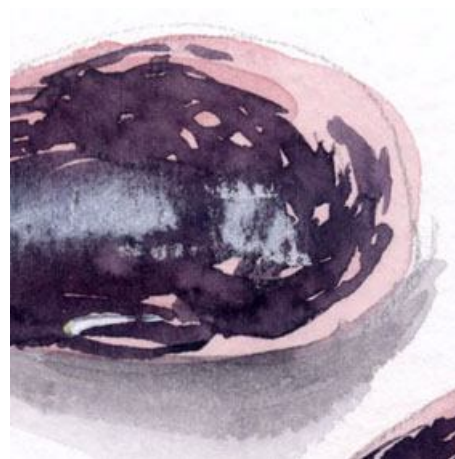
3、表面がゴツゴツした豆の場合 ツヤのテカリが 何箇所かに現れます



4、渦を巻くような 表面の模様を うまく描きまます 紫に黒を混ぜました



5、複雑な模様も 時には虫めがねを使って 丁寧に観察します



6、豆そのものの影もつけておきます 豆に近い位置ほど 影も濃く(暗く)なります